

歯学部学生がベトナム医療援助活動に参加

本学部学生の中村 和貴君（3年次）が、平成26年12月19日～28日の間、特定非営利活動法人 日本口唇口蓋裂協会（JCPF）によるベトナム社会主義共和国における医療援助活動に参加することが決まりました。

特定非営利活動法人 日本口唇口蓋裂協会（JCPF）は、平成4年1月1日に発足した、先天的な口の病気の子供達の健やかな成長を願い、医師、患者、医療関係者、企業、その他一般の方々によって活動している、国内最大の口唇口蓋裂についての非営利のボランティア協会です。また、海外においても東アジアを中心とした地域において援助活動を行っており、平成15年4月末日、国連認定法人（ロスター）の資格を得ております。

ベトナムへの派遣に先立ち、平成26年12月15日（月）に、非常勤講師として来学された愛知学院大学歯学部口腔先天異常研究室 夏目長門教授（日本口唇口蓋裂協会理事）から、参加証が授与されました。

